

ミニ放送史

- 1920.11. 2(大 9) アメリカでラジオ放送開始(KDKA局)
- 1922.11.14(大11) イギリスでラジオ放送開始(BBCの前身)
- 1925. 3.22(大14) 日本で最初のラジオ放送(仮放送開始(東京・芝浦/1日5時間、聴取契約3500件))
- 1925. 7.12(大14) ラジオ本放送開始(東京・愛宕山)
- 1926.12.25(大 1) 高柳健次郎テレビ伝送実験に成功(「イ」の字)
- 1927. 8.13(大 2) 全国中等学校優勝野球大会を甲子園から実況中継(スポーツ中継の始まり)
- 1928.11. 1(大 3) 「ラジオ体操」放送開始
- 1930. 6. 1(大 5) 技術研究所設立(テレビ研究開始)
- 1931. 4. 6(大 6) ラジオ第2放送開始(東京)
- 1935. 4.15(大10) 学校放送の全国放送開始
- 1935. 6. 1(大10) 海外放送開始(北米西部・ハワイ向け/日本語・英語、1日1時間)
- 1936. 2.29(大11) 2.26事件で「兵に告ぐ」を放送
- 1939. 5.13(大14) テレビ実験放送成功(技術研究所→放送会館間)
- 1941.12. 8(大16) 太平洋戦争開戦を臨時ニュースで放送
- 1945. 8.15(大20) 「終戦の詔書」(録音)を放送
- 1945.12.31(大20) 「紅白音楽試合」(現「紅白歌合戦」)放送開始
- 1946. 1.19(大21) 「のど自慢素人音楽会」(現「NHKのど自慢」)放送開始
- 1946. 6.15(大21) 放送文化研究所設立
- 1950. 6. 1(大25) 放送法による日本放送協会発足
- 1951. 9. 1(大26) 民放ラジオ局開局(中部日本放送・新日本放送)
- 1951.12.15(大26) 第1回NHK歳末すけあい運動実施
- 1953. 2. 1(大28) テレビ本放送開始(1日4時間、受信契約866件)
- 1953. 8.28(大28) 民放テレビ局開局(日本テレビ放送網)
- 1956. 3. 3(大31) 放送博物館開館(愛宕山)
- 1959. 1.10(大34) 教育テレビ放送開始(東京)
- 1960. 9.10(大35) カラーテレビ本放送開始(東京・大阪)
- 1961. 4. 3(大36) 朝の連続テレビ小説放送開始(第1作「娘と私」)
- 1963. 4. 7(大38) 大河ドラマ放送開始(第1作「花の生涯」)
- 1963.11.23(大38) 初の日米間テレビ衛星中継受信実験成功(ケネディ米大統領暗殺を速報)
- 1964.10.10(大39) 第18回オリンピック東京大会を実況中継(各国へ衛星中継)
- 1965.10.11(大40) 第1回日本教育番組国際コンクール開催
- 1969. 3. 1(大44) FM本放送開始
- 1969. 7.21(大44) アポロ11号による人類初の月面第一歩を宇宙中継
- 1971.10.10(大46) 総合テレビ全面カラー化
- 1976. 4.15(大51) 「NHK特集」放送開始
- 1982.12.17(大57) テレビ音声多重放送本放送開始(東京・大阪)
- 1983. 4. 4(大58) 連続テレビ小説「おしん」放送(〜84.3.31)
- 1985. 9. 1(大60) 緊急警報放送システム運用開始
- 1985.11.29(大60) 文字放送開始(東京・大阪/86.11.29全国放送開始)
- 1989. 6. 1(大 1) 衛星放送本放送開始
- 1991. 1.17(大 3) 湾岸戦争開戦を速報(米テレビ局の衛星中継映像を放送)
- 1994.11.25(大 6) ハイビジョン実用化試験放送開始
- 1995. 1.17(大 7) 阪神・淡路大震災報道(安否情報など長時間の災害報道を速報)
- 1998. 4. 1(大10) デジタル国際放送「NHKワールドTV」放送開始
- 2000.12. 1(大12) BSデジタル放送開始
- 2003.12. 1(大15) 地上デジタル放送開始(東京・大阪・名古屋)
- 2011. 7.24(大23) テレビ、アナログ放送終了(岩手県、宮城県、福島県を除く)
- 2012. 3.31(大24) テレビ、アナログ放送終了
- 2013. 2. 1(大25) テレビ放送開始60周年
- 2015. 3.22(大27) 放送開始90周年
- 2016. 3. 3(大28) 放送博物館60周年
- 2018.12. 1(大30) NHK BS4K・BS8K本放送開始

展示のご案内

**1F**

- ウェルカムゾーン
- 放送歴史絵図
- みんなに届け! ミュージウムチャンネル



放送の歴史を彩ったマイクやカメラなどの放送機器を展示。

**放送歴史絵図**

みんなに届け! ミュージウムチャンネル  
中継先のカメラの映像が、中継車・放送局などさまざまな経路をたどって、視聴者のもとに届けられる様子を楽しく体験できます。

放送歴史絵図 ラジオ放送開始からの放送の歴史をイラストで紹介。タッチパネルに触れると、実際の画像・映像が映し出されます。

**2F**

- 愛宕山8Kシアター(中2F)
- 放送体験スタジオ(中2F)
- テーマ展示ゾーン
- 放送文化賞コーナー

テーマ展示ゾーン  
「テレビドラマの世界」「オリンピックの感動を伝える」「NHKと音楽」「子ども番組がいっぱい」の4テーマを見て楽しむ展示。

愛宕山8Kシアター  
200インチの大型スクリーンと22.2マルチチャンネルにより、8Kスーパーハイビジョンの魅力を感じてください。

放送体験スタジオ  
ニュース、気象予報やバーチャル映像を体験できるほか、テレビ画面を構成する3原色の原理などが学べます。

放送文化賞コーナー

NHK放送博物館のご案内

■開館時間/午前9時30分～午後4時30分  
■入館料/無料  
■休館日/月曜日・年末年始  
月曜日が祝日または代替休日の場合は開館し、翌日の火曜日が休館日となります。

最寄り交通機関

【地下鉄】  
・日比谷線/神谷町駅から徒歩8分  
・都営三田線/御成門駅から徒歩10分  
・有楽線/虎ノ門駅から徒歩13分

【JR】  
・新橋駅から徒歩20分

【バス】  
・東京駅丸の内南口～等々力(東98)/慈恵会医大前 下車徒歩3分  
・新橋駅北口～渋谷駅(池88)/虎ノ門3丁目 下車徒歩5分

■スタンプ欄

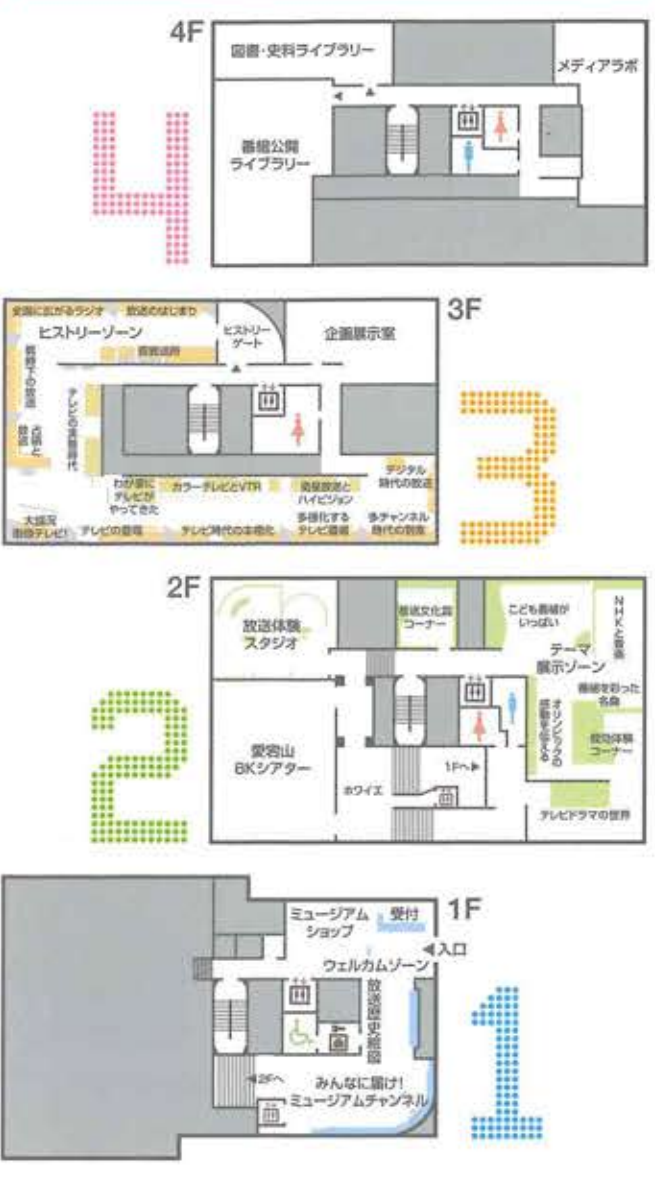
**NHK放送博物館**  
〒105-0002 東京都港区愛宕2-1-1 TEL 03-5400-6900  
ホームページ <http://www.nhk.or.jp/museum/>

ガイドマップ



NHK MUSEUM OF BROADCASTING

フロアマップ



ようこそNHK放送博物館へ  
NHK放送博物館は世界最初の放送専門のミュージアムとして、1956年に「放送のふるさと・愛宕山」に開館しました。日本の放送が始まってから90年あまり。その間ラジオからテレビへ、さらに衛星放送やハイビジョン、そしてデジタル放送へと大きく進歩・発展してきました。放送の歴史に関する約3万件の資料を所蔵し、順次公開しています。

**3F**

■ ヒストリーゾーン  
ラジオ放送開始から現在までの通史を一望でき、放送の未来を感じられる展示。

- 放送のはじまり(1920～)
  - 高まるラジオ熱
  - 三局鼎立時代
- 全国に広がるラジオ(1926～)
  - 日本放送協会の設立
  - 番組の広がりや聴取者の拡大
  - 学校放送、海外放送の開始
  - 二・二六事件とラジオ放送
- 戦時下の放送(1937～)
  - 竣工した“放送の殿堂”
  - 戦時下の放送
  - 終戦と玉音放送
- 占領と放送(1945～)
  - 占領下で生まれた番組
  - 放送法施行と民放の開局
- テレビの登場(1953～)
  - テレビ本放送開始
  - 初期のテレビ番組
  - 教育テレビの誕生
  - 皇太子ご結婚とテレビの普及

**6. テレビ時代の本格化(1964～)**

- 世界的イベントとテレビ放送
- 茶の間を彩ったテレビ番組
- 同時中継で伝えたニュース

**7. 多様化するテレビ番組(1974～)**

- ENGと家庭用VTRの登場
- 大型企画番組の開花
- 多様化する番組
- 「おしん」ブームは世界へ

**8. 多チャンネル時代の到来(1989～)**

- 衛星放送の普及と多チャンネル化
- 変動する社会とテレビ
- 阪神・淡路大震災と災害報道

〈トピックコーナー〉

テレビの実験時代

- テレビ研究の始まり
- 戦前のテレビ実験
- テレビの実用化

カラーテレビとVTR

- カラーテレビの開発
- VTRの登場

衛星放送とハイビジョン

- 衛星放送の開始
- ハイビジョンの開発

**4F**

- 番組公開ライブラリー  
NHKが放送した1万本を超える番組を視聴していただけます。
- 図書・史料ライブラリー  
放送に関する図書や放送文化研究所の刊行物などが閲覧できます。